

交換留学生体験作文

サピエンザローマ大学

ローザ・マルタ

今回の特別な体験の前半部分が終わりました。こんなに早く時間が過ぎたなんて信じられません。昨日は他の留学生とオンラインで入学式に出席していたようで、今日は突然、学期末の発表を書いています。現在の世界情勢のせいで、まだ日本に行く機会はありませんが、この経験が私を大きく変え、自分自身、自分の能力、限界をある程度意識させてくれたことを実感できます。

毎月記入する振り返りシートにも度々書いていますが、残念ながらイタリアからのオンライン授業についていくのは予想以上に疲れてしまい、自分の力を出し切れなかったと感じています。しかし、この前期にお茶の水女子大学で勉強したことは、間違いなく私の人生の中で最高の経験でした。疲労感、学んだ役に立つことや、各先生が示してくれた理解と親切さに取って代わられました。私は日本を直接体験することはできませんでしたが、日本に住んでいる先生やクラスメートのため、日本の雰囲気を感じることができました。

遠く離れていても、私を魅了してやまないこの国の一部であることを感じ、一刻も早く出発したい、もっと一生懸命に勉強し、残りの経験を精一杯生きたいという気持ちが強くなりました。

今学期に多くの先生方の講義を受けさせてもらいましたが、お一人お一人に心より感謝申し上げます。新しい文法、新しい表現、日本文化に関する興味深い情報、さらには日本語のウェブサイトを一から作る方法など、それぞれの授業が何か重要なことを教えてくれました。さらに、前にも言ったように、良い先生だけでなく、親切で、助けてくれる人だことがわかったのは、本当に幸運だったと思います。そのため、先生達にとっても感謝しています。

また、小谷先生にも感謝したいと思います。いつも、振り返りシートをご確認ください。ありがとうございました。

最後に、直接お会いできなかったクラスメートも含めて、いつ授業を楽しくしてくれて、それぞれの国について新しいことを教えてくれたクラスメートに感謝したいと思います。

9月に出発して、日本での次の学期に参加し、文化にもっと浸り、新しいことを学び、最初の学期に私を助けてくれたすべての人々と直接で会うことができるようにしたいと思います。